



第4回

ヤマハ ジュニア ピアノコンクール

Yamaha Junior Piano Competition

実施要項(2019年版)

展開特約店用



2018年9月

■第4回ヤマハジュニアピアノコンクール概要

●開催主旨

ヤマハ音楽振興会は、「すべての人がもっている音楽性を育み、自ら音楽をつくり、演奏し、楽しむことの出来る能力を育て、その音楽の遊びを広くわかちあう」ことを教育理念として、音楽教育活動を展開しています。この教育理念のもとに、教育内容の研究開発、音楽グレード試験の実施、コンサートなどの音楽普及イベントを行い、多くの音楽学習者の育成と、幅広い音楽ジャンルで活躍するピアニスト、作編曲家、音楽家を輩出してきております。

ヤマハの教育理念では、鍵盤楽器を使うことによりハーモニーの学習を積極的に行い、その延長として「即興演奏」「編曲演奏」「創作」などの教育にも力を入れ、それらの「総合音楽力」をベースに、将来幅広い音楽活動ができる人材育成も目指して参りました。

この理念の下、中学生以下のピアノ学習者を対象に、学習と研鑽、および若きピアニスト育成の場として「ヤマハジュニアピアノコンクール」を開催し、今回で第4回を迎えます。

多くの人に愛されている「ピアノ」は、誕生して約300年を経てきましたが、西洋音楽の歴史を重ねる中で、楽器の発達とともに多くのピアノ作品が生まれました。一方で、クラシック音楽以外の音楽ジャンルや音楽スタイルも生まれ、様々な音楽シーンでピアノが活躍する現代において、ピアノ音楽も多様化してきました。

この「ヤマハジュニアピアノコンクール」では、音楽のジャンルを問わないことや、編曲演奏が含まれるなど、演奏曲の自由度や幅広さが特長となっています。

参加される多くのみなさまが演奏表現力を高めるとともに、演奏者として音楽の個性を育んでいってほしいと願っております。

●全体図



●部門

	A 部門	B 部門	C 部門	D 部門
年齢 2019年4月1日時点	満8歳以下 2010年4月2日以降に 生まれた方	満10歳以下 2008年4月2日以降に 生まれた方	満12歳以下 2006年4月2日以降に 生まれた方	満15歳以下 2003年4月2日以降に 生まれた方

※A 部門はエリアファイナルが最終審査となります。

■第4回ヤマハジュニアピアノコンクール 変更点

- ・グランドファイナルの課題編曲（B部門、C部門）の楽譜は、ヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumaの両方での販売となります。

※演奏規定に関する変更点はありません。

■ヤマハジュニアピアノコンクール 4つの特長

課題曲は「バロック様式」「ロマン派様式」「古典派様式」から

課題曲はクラシック音楽です。ピアノを学ぶ上で大切な過程にある今の時期に、ぜひ学び、興味を持ってもらいたい楽曲のスタイルとして、この3つの様式から選曲しています。メロディーやハーモニーの美しさに加え、楽曲の時代背景やその時代ならではの音楽の成り立ち、演奏表現などを経験してもらいたいという願いから選定しています。

この先、クラシック音楽の勉強をさらに深めたい、ポピュラー音楽の勉強をしたい、ピアノ以外の楽器を演奏したい…どんな道に進む方にもきっと大きな土台となっていくことでしょう。

編曲演奏をとおして「音楽の幅を広げる」

ヤマハジュニアピアノコンクールのグランドファイナルでは、歌劇や管弦楽曲、ミュージカルの劇中曲、民謡など、幅広い音楽ジャンルの中から、原曲がピアノソロ曲ではない楽曲をピアノソロ用にして演奏する「編曲演奏」が課題となっているのが最も大きな特長です。B部門、C部門では、コンクール事務局にて用意した譜面を演奏していただきますが、D部門では、原曲をもとに一からソロ編曲にも挑戦していただきます。もちろん、B部門、C部門においても、個々の技量に合わせて創意を加えていただいても構いません。ピアノ演奏は、一般的には既成曲を演奏することがほとんどですが、既成曲を正確に再現するだけでなく、こうした「編曲演奏」の経験をすることで、音楽の幅や演奏表現の幅を広げ、演奏者としての個性・スタイルを磨いていってほしいと願っております。

自選曲は「自分を表現できる曲」を

ヤマハジュニアピアノコンクールでは、音楽のジャンルにかかわらず、「弾きたい！」と思う楽曲を演奏できるのも大きな特長です。出場者本人が表現したい音楽や弾きたい曲、得意な曲を持つことを大切にしたいと考え、その願いを込めて「自選曲」と名付けています。演奏する人の個性が存分に発揮できる楽曲を選曲してください。

さらに演奏を深めるための勉強の場がある

グランドファイナル第1位～第3位受賞者への特典の1つとして、特別レッスン受講の機会を設けております。第1回、第2回は、当コンクールのグランドファイナル審査員でもあるパスカル・ドゥヴァイヨンさんによる特別レッスンを実施いたしました（第3回受賞者は2018年末に実施予定）。また、「ヤマハ・ガラ・コンサート」（Bunkamuraオーチャードホール）ほか、ヤマハ音楽振興会が主催するコンサートでのゲスト演奏など、演奏の機会も設けております。

■ 賞

<地区予選、エリアファイナル>

- ・奨励賞……優れた演奏者に授与
- ・優秀賞……特に優れた演奏者に授与。上位大会への出場権が与えられる

※両賞とも表彰状を授与。各大会終了後、約3週間後を目処に特約楽器店宛てに送付いたしますので、お受け取りください。

<グランドファイナル>

第1位～第3位を選出。受賞者に表彰状およびメダルを授与。演奏の場や学習の機会の提供を予定

■第4回ヤマハジュニアピアノコンクール スケジュール

■地区予選（全部門）

地区	2019年開催日程	部門	会場
北海道地区	4月2日(火)	B/D部門	ふきのとうホール
	4月3日(水)	A/C部門	
北東北地区 (青森・秋田・岩手)	3月17日(日)	全部門	盛岡市民文化ホール 小ホール
南東北地区 (宮城・山形・福島)	4月4日(木)	B/C部門	宮城野区文化センター パトナホール (コンサートホール)
	4月5日(金)	A/D部門	
東京地区	3月23日(土)	C/D部門	音楽の友ホール
	3月24日(日)	B部門	
	3月25日(月)	A部門	
神奈川地区	4月6日(土)	C部門	はまぎんホール ヴィアマーレ
	4月7日(日)	D部門	
	4月13日(土)	B部門	
	4月14日(日)	A部門	
千葉地区	4月2日(火)	C部門	浦安音楽ホール
	4月3日(水)	A部門	
	4月4日(木)	B部門	
	4月5日(金)	D部門	
埼玉地区	3月28日(木)	A/C部門	彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
	3月29日(金)	B/D部門	
群馬地区	4月2日(火)	全部門	ベイシア文化ホール 小ホール
栃木地区	3月25日(月)	全部門	宇都宮市文化会館 小ホール
茨城地区	3月29日(金)	全部門	ひたちなか市文化会館 小ホール
新潟地区	3月28日(木)	全部門	長岡リリックホール コンサートホール
長野・山梨地区	3月27日(水)	全部門	コラニー文化ホール 小ホール (山梨県立県民文化ホール)
愛知地区	3月23日(土)	B部門 ※小3以下	電気文化会館 ザ・コンサートホール
	3月24日(日)	B部門 ※小4	
	3月25日(月)	A部門	
	3月26日(火)	C部門	
	3月27日(水)	D部門	
岐阜地区	4月6日(土)	A/C部門	岐阜市文化産業交流センター じゅうろくプラザ ホール
	4月7日(日)	B/D部門	
三重地区	4月3日(水)	全部門	三重県総合文化センター 中ホール
静岡地区	3月29日(金)	全部門	静岡市清水文化会館 マリナート 大ホール
大阪・奈良・沖縄 地区	3月9日(土)	D部門	ザ・フェニックスホール
	3月10日(日)	C部門	
	3月16日(土)	A部門	大阪国際交流センター 大ホール
	3月17日(日)	B部門	

地区	2019年開催日程	部門	会場
兵庫地区	3月21日(木・祝)	C部門	明石市立西部市民会館
	4月2日(火)	B部門	
	4月3日(水)	A/D部門	
京都地区	4月13日(土)	全部門	京都コンサートホール 小ホール (アンサンブルホールムラタ)
滋賀地区	4月7日(日)	全部門	栗東芸術文化会館さくら 大ホール
和歌山地区	3月23日(土)	全部門	和歌山市民会館 小ホール
北陸地区 (福井・石川・富山)	3月9日(土)	A/C部門	金沢市アートホール
	3月10日(日)	B/D部門	
東中国地区 (岡山・鳥取)	3月26日(火)	全部門	倉敷市芸文館 ホール
西中国地区 (広島※・山口・島根) ※福山は東中国に含む	4月2日(火)	B部門	安芸区民文化センター ホール
	4月3日(水)	A/D部門	
	4月4日(木)	C部門	
四国地区 (香川・徳島・高知・愛媛)	3月9日(土)	A/C部門	高松テルサ
	3月10日(日)	B/D部門	
福岡・熊本地区	4月3日(水)	A/C部門	あいれふホール
	4月5日(金)	B/D部門	
北九州・大分地区	4月13日(土)	全部門	黒崎びびしんホール 中ホール
佐賀・長崎地区	4月6日(土)	全部門	アルカスSASEBO 中ホール

■エリアファイナル（全部門）

エリア	2019年開催日程	部門	会場
北海道エリア	5月26日(日)	全部門	札幌コンサートホールKitara 小ホール
東北エリア	6月2日(日)	全部門	名取市文化会館 中ホール
首都圏関東エリア	6月15日(土)	A/C部門	ヤマハホール（銀座）
	6月16日(日)	B/D部門	
東海エリア	6月1日(土)	A/C部門	東海市芸術劇場 大ホール
	6月2日(日)	B/D部門	
大阪エリア	6月15日(土)	B/D部門	神戸新聞 松方ホール
	6月23日(日)	A/C部門	
九州エリア	5月19日(日)	全部門	北九州市立 響ホール

■グランドファイナル（B～D部門）

2019年開催日程	部門	会場
7月23日(火)	C部門	紀尾井ホール（東京）
7月24日(水)	B/D部門	

地区予選概要		
主 催	ヤマハ音楽振興会	
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン	
協 賛	ヤマハ特約楽器店	
日 程	P.3～4をご覧ください	
部 門	全部門	
参 加 資 格	ヤマハ特約楽器店にて選出された15歳以下のピアノ学習者 ※2019年4月1日時点の年齢	
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲（計2曲） ※詳細はP.8～11をご覧ください。	
制 限 時 間	A部門：2分 B部門：3分 C部門：4分 D部門：6分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。	
演 奏 規 定	P.12～13をご覧ください。	
出 場 順	各部門において年齢の若い順（生年月日） ※A部門から実施するとは限りません。	
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノまたはそれに準ずるモデル	
審 査 員	3名（音楽大学教員、ピアノ指導者等）	
結 果 発 表	会場掲示およびコンクールWebサイトに掲載	
講 評	出場者全員に審査員の講評用紙をお渡し（後日特約店経由）	
賞	各部門 優秀賞および奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与（後日特約店経由）	
参 加 費	A部門： 8,000円 C部門：10,000円 B部門： 9,000円 D部門：12,000円 ※消費税別 ※地区予選実施後、ヤマハ音楽振興会より掛甲請求	
入 場 料	無料 ※未就学児（出場者以外）の入場はご遠慮ください。	
特約店協賛金	地区予選出場者1名につき、2,000円 ※消費税別 ※1特約店につき上限15万円 ※地区予選実施後、ヤマハ音楽振興会より掛甲請求	
出場者、特約店へのご案内	地区予選出場者へのご案内、スケジュール、プログラム校正等のご連絡は、業務委託会社より、特約店ご担当者へご案内いたします。 ※出場者へ直接連絡はいたしません。	
写真・VTR撮影・花束	・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場および客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール（出場者）宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。	

エリアファイナル概要		
主 催	ヤマハ音楽振興会	
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン	
協 賛	ヤマハ特約楽器店	
日 程	P.4をご覧ください	
部 門	全部門 ※A部門はエリアファイナルが最終審査となります。	
参 加 資 格	地区予選にて選出された方	
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲（計2曲） ※詳細はP.8～11をご覧ください。	
制 限 時 間	A部門：4分 B部門：6分 C部門：8分 D部門：10分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。	
演 奏 規 定	P.12～13をご覧ください。	
出 場 順	各部門において年齢の若い順（生年月日） ※A部門から実施するとは限りません。	
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ	
審 査 員	5名（音楽大学教員、ピアニスト、ヤマハ音楽振興会音楽ディレクター等）	
結 果 発 表	会場掲示およびコンクールWebサイトに掲載	
講 評	講評用紙のお渡しはありません	
賞	各部門 優秀賞および奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与（後日特約店経由）	
参 加 費	A部門：12,000円 C部門：15,000円 B部門：13,000円 D部門：17,000円 ※消費税別 ※エリアファイナル実施後、ヤマハ音楽振興会より掛甲請求	
入 場 料	無料 ※未就学児（出場者以外）の入場はご遠慮ください。	
特約店協賛金	なし	
出場者、特約店 へのご案内	エリアファイナル出場者へのご案内、スケジュール、プログラム校正等のご連絡は、業務委託会社より、特約店ご担当者へご案内いたします。 ※出場者へ直接連絡はいたしません。	
写真・VTR撮影・ 花束	・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場および客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール（出場者）宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。	

グランドファイナル概要		
主 催	ヤマハ音楽振興会	
後 援	ヤマハ株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン	
協 賛	ヤマハ特約楽器店	
日 程	2019年7月23日(火)、24日(水)	
会 場	紀尾井ホール(東京都千代田区)	
部 門	B部門、C部門、D部門	
参 加 資 格	エリアファイナルにて選出された方	
演 奏 曲	課題曲1曲、課題編曲1曲、自選曲1曲(計3曲) ※詳細はP.9～11をご覧ください。	
制 限 時 間	B部門:10分 C部門:15分 D部門:20分 ※制限時間は、課題曲、課題編曲、自選曲を最後まで演奏した時間です。	
演 奏 規 定	P.12～13をご覧ください	
課題編曲楽譜	B部門、C部門の課題編曲楽譜は2019年3月下旬(予定)よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumaにて販売いたします。	
出 場 順	各部門とも本番前の抽選にて出場順を決定 ※B部門から実施するとは限りません。	
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ CFX	
審 査 員	青柳 晋(ピアニスト、東京藝術大学音楽学部准教授) 今峰由香(ピアニスト、ミュンヘン国立音楽大学教授) 上原彩子(ピアニスト、東京藝術大学音楽学部早期教育リサーチセンター准教授) パスカル・ドゥヴァイヨン(ピアニスト、英国王立音楽院客員教授) 松居慶子(ピアニスト、作曲家) 山田武彦(ピアニスト、作編曲家、洗足学園音楽大学教授) ラルフ・ナットケンパー(ピアニスト、ハンブルク音楽大学教授) ※五十音順、敬称略 ※諸事情により変更となる場合もございます。	
結 果 発 表	会場発表およびコンクールWebサイトに掲載	
賞	各部門 第1位～第3位を選出 受賞者に表彰状およびメダルを授与 演奏の場や学習の機会の提供を予定	
参 加 費	なし	
入 場 料	1部門につき 前売 ¥1,500 当日 ¥2,000 [各部門入替制] ※全席指定、消費税込 ※未就学児(出場者以外)の入場はご遠慮ください。	
特約店協賛金	なし	
出場者、特約店へのご案内	グランドファイナルに関する詳細は、ヤマハ音楽振興会ヤマハジュニアピアノコンクール事務局より出場者へ直接ご案内いたします。	
写真・VTR撮影・花束	・客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 ・写真、VTRの販売はいたしません。 ・会場運営の都合上、会場および客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。 ホール(出場者)宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。	

■演奏上の注意

- 課題曲、自選曲とも、リピート（繰り返し）は出場者の任意とします。1番括弧等がある場合も同様です。
- 課題曲において、ダ・カーポ等がある場合は、楽譜どおりに演奏してください。
- いずれの大会においても、出場する部門の課題曲に指定されている楽曲を自選曲として選曲することはできません。

<地区予選、エリアファイナル>

- ・ **課題曲1曲** + **自選曲1曲** を選択し、「課題曲→自選曲」の順に演奏してください。
- ・ 課題曲と自選曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。

<グランドファイナル>

- ・ **課題曲1曲** + **課題編曲1曲** + **自選曲1曲** を選択してください。演奏順は任意とします。但し、事前に申請した演奏順で演奏してください。
- ・ 課題曲と課題編曲、自選曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。

その他演奏規定につきましては、P.12～13をご覧ください。

■演奏曲

■A部門

○分以内 = 合計の制限時間

	課題曲	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲
地区予選 (バロック様式) 2分以内	① C.P.E.バッハ マーチ ニ長調 BWV Anh.122 出典:NEWピアノスタディ レパートリーコレクションズII Vol.2 (ヤマハ音楽振興会) アンナ・マクダレーナ・バッハのための音楽帳 (各社版)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既成曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可) ※出場者が編曲をする場合は、P.12～13「演奏規定」およびP.15～17を必ずご覧ください。
	② G.P.テレマン 舞踏組曲 ト長調 出典:ピアノメソード 名曲編 9級 Vol.3 (ヤマハミュージックメディア)		
	③ L.モーツァルト ブーレ ホ短調 出典:ブレ・インベンション (全音楽譜出版社)		
エリアファイナル (ロマン派様式) 4分以内	① C.グルリット こども音楽会 Op.210より 第27曲「まじめになって」(Op.210-27) 出典:グルリット こども音楽会 (全音楽譜出版社)		
	② F.ブルクミュラー 25の練習曲 Op.100より 第11曲「せきれい」(Op.100-11)		
	③ R.シューマン こどものためのアルバム Op.68より 第1曲「メロディー」(Op.68-1) 出典:NEWピアノスタディ レパートリー7 (ヤマハ音楽振興会) シューマン こどものためのアルバム (各社版)		

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

※A部門はエリアファイナルが最終審査となります。

課題曲		課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲
地区予選 (バロック様式) 3分以内	① J.S.バッハ 小プレリュード ホ短調 BWV938		
	② J.S.バッハ インヴェンション 第1番 八長調 BWV772		
	③ J.W.ヘスラー カプリッチョ 八長調 出典: プレ・インベンション (全音楽譜出版社)		
エリアファイナル (ロマン派様式) 6分以内	① C.グルリット こどものためのアルバム Op.140より 第15曲「鬼火」(Op.140-15) 出典: グルリット こどものためのアルバム (全音楽譜出版社)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既作曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可) ※出場者が編曲をする場合は、P.12～13「演奏規定」およびP.15～17を必ずご覧ください。
	② F.ブルクミュラー 25の練習曲 Op.100より 第25曲「乗馬」(Op.100-25)		
	③ R.シューマン こどものためのアルバム Op.68より 第10曲「楽しき農夫 (畑からの帰り道)」(Op.68-10) 第16曲「初めての悲しみ」(Op.68-16) ★2曲とも演奏すること 出典: NEWピアノスタディ レパートリーコレクションズⅡ (ヤマハ音楽振興会) シューマン こどものためのアルバム (各社版)		
グランドファイナル (古典派様式) (課題編曲) 10分以内	2018年12月末発表		
	*事務局が用意した楽譜を演奏すること(2019年3月下旬(予定)よりヤマハびじりと楽譜サイトおよびMumalにて販売予定)。 その際、出場者自身のアイディアに基づき、更にアレンジを加えても構いません。		
	2018年12月末発表		

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

課題曲		課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲
地区予選 (バロック様式) 4分以内	① J.S.バッハ インヴェンション 第12番 イ長調 BWV783		
	② J.S.バッハ シンフォニア 第12番 イ長調 BWV798		
	③ J.B.リュリ ジーク ホ短調 出典:クラヴサン曲集 (音楽之友社) バロックピアノ曲集 (春秋社)		
エリアファイナル (ロマン派様式) 8分以内	① F.メンデルスゾーン 無言歌集 第1巻 Op.19より 第3曲「狩人の歌」 (Op.19-3)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既成曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可)
	② A.ドヴォルザーク フルツ イ長調 Op.54-1 出典:チェコ・ピアノ作品集 第2巻「近代」 (全音楽譜出版社)		
	③ R.シューマン 森の情景 Op.82より 「予言の鳥」		
グランドファイナル (古典派様式) (課題編曲) 15分以内	2018年12月末発表		※出場者が編曲をする場合は、P.12～13「演奏規定」およびP.15～17を必ずご覧ください。
	*事務局が用意した楽譜を演奏すること(2019年3月下旬(予定)よりヤマハぷりんと楽譜サイトおよびMumaにて販売予定)。 その際、出場者自身のアイディアに基づき、更にアレンジを加えても構いません。		
	2018年12月末発表		

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

課題曲		課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲
地区予選 (バロック様式) 6分以内	① J.S.バッハ フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816より アルマンド		
	② J.P.ラモ 新クラヴサン組曲集より エジプトの女 (ジプシー風) 出典:ラモ クラヴサン曲集 (各社版) バロックピアノ曲集 (春秋社)		
	③ D.スカルラッティ ソナタ ヘ短調 K.239 / L.281 出典:スカルラッティ ソナタ集2 (音楽之友社)		
エリアファイナル (ロマン派様式) 10分以内	① F.ショパン マズルカ イ短調 Op.7-2 ヘ短調 Op.7-3 ★2曲とも演奏すること		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既成曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可) ※出場者が編曲をする場合は、P.12～13「演奏規定」およびP.15～17を必ずご覧ください。
	② F.ショパン=F.リスト 6つのポーランド歌曲 S.480より 乙女の願い 出典:リスト リートによる15のピアノ小品集 (全音楽譜出版社)		
	③ P.I.チャイコフスキー 6つの小品 Op.51より 第6曲「感傷的なワルツ」(Op.51-6) 出典:ロシアピアノアルバム2 (全音楽譜出版社)		
グラントファイナル (古典派様式) 20分以内	2018年12月末発表		
	* 出場者自身がピアノソロ曲に編曲して演奏すること。		
	2018年12月末発表		

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

■参加規定

参加資格

- ヤマハ特約楽器店より選出・推薦を受けた満15歳以下（2019年4月1日時点）の方が出場できます。
- 一人で複数部門および複数地区、複数特約楽器店への同時エントリーはできません。
- グランドファイナルで最高賞を受賞した場合、同じ部門に再度出場できません。

交通宿泊

- 出場のための交通費、宿泊費等の一切は、出場者の負担となります。

当日の遅刻・欠席

- 事前に指定された受付締切時間までに、必ず出場者本人が受付を済ませてください。
- 交通機関のトラブルにより遅刻が見込まれる場合は、必ず事前に指定された当日連絡先に連絡の上、遅延証明書を取得して、会場到着後に受付に提示してください。その際の演奏順につきましては当日ご案内いたします。
- 自家用車をご利用の場合は、時間に余裕をもってご来場ください。
- 出場者の都合による欠席の場合、いかなる理由でも申請後の参加費および協賛金の返金はいたしません。

出場日・出場順

- 開催日が複数日設定されている場合、出場者による出場日の指定はできません。
- 地区予選、エリアファイナルでの各部門の出場順は年齢の若い順(生年月日)で決定いたします。生年月日が同日の場合は五十音順とします。
- グランドファイナルでの各部門の出場順は当日受付後に抽選を行い決定いたします。
- 出場者による出場順の指定・変更はできません。

結果発表

- 結果は、終了後に会場掲示いたします。また、会場での審査結果発表後、コンクール事務局の3営業日以内にコンクールWebサイトに掲載いたします。
- 各大会受賞者の氏名、年齢、写真等は、ヤマハ音楽振興会およびコンクールWebサイトに掲載いたします。また新聞、雑誌等のマスコミで発表される場合がありますので、ご了承ください。

■演奏規定

下記の規定を満たさない場合は失格となります。

選曲・編曲

- 課題曲および課題編曲は、地区予選、エリアファイナル、グランドファイナルの各部門とも、指定された楽曲より1曲を出場者が選択し、演奏してください。
- 自選曲は各部門とも、出場者が自主的に選び、ソロ演奏してください。既成曲、編曲作品および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。但し、自作曲を自選曲として演奏することはできません。自選曲は全大会を通じて、同じ楽曲を演奏することが可能です。
- 出場部門の課題曲に指定されている楽曲は、いずれの大会においても自選曲として演奏することはできません。但し、出場部門以外の課題曲を自選曲として演奏することは可能です。
- 自選曲におけるソナチネやソナタ等の楽章抜粋、組曲や変奏曲からの抜粋は可能です。その場合、演奏する楽章や曲名などを申請時に明記してください。抜粋しない場合は「全楽章」あるいは「全曲」と明記してください。
- 自選曲としてソナタや組曲など、同じ作品番号もしくは同一とみなされる楽曲からの選曲の場合を除き、2曲以上の楽曲を選曲することはできません。

- グランドファイナルの課題曲および課題編曲は、2018年12月末にコンクールWebサイトにて発表いたします。また、B部門、C部門の課題編曲の楽譜は2019年3月下旬（予定）よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumaにて販売いたします。
- 全大会・全部門において出場者が自選曲を編曲する場合、ご自身で編曲許可申請手続きが必要で（但し著作権保護期間が終了した楽曲は不要）。詳しくはP.15～17をご覧ください。尚、コンクール事務局は、楽曲の著作権に関する確認のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。
- 出場者は、事前に演奏曲目を申請してください。エリアファイナルおよびグランドファイナルでの演奏曲目は、地区予選通過後、同時に申請してください。
- 全大会において、申請後の曲目変更、追加、削除はできません。

課題曲使用楽譜

- P.8～11に記載されている出典楽譜・曲集名・出版社は参考例です。出典の記載がない楽曲も含め、楽譜はどの出版社のもの（輸入版含む）を使用しても構いません。原典版・校訂版の指定もありません。

演奏

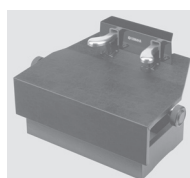
- 演奏はすべて暗譜とします。
- 課題曲、自選曲とも、リピート（繰り返し）は出場者の任意とします。1番括弧等がある場合も同様です。なお、課題曲において、ダ・カーポ等がある場合は、楽譜どおりに演奏してください。
- いずれの大会も、リハーサルは実施いたしません。

時間

- 課題曲・自選曲・課題編曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。
- 制限時間は、最初の楽曲の弾き始めから、最後の楽曲の弾き終わりまでとします。
※曲間は含み、入退場時間および補助ペダルや足台等の設置・撤去の時間は含みません。

補助ペダル・足台等

- 補助ペダルや足台等の補助ツールは、出場者または付添者が持参し、取付け・取外しをしてください。コンクール事務局は補助ペダル（品番HP-705）を1個用意しますが、取付け・取外しは出場者あるいは付添者が行ってください。



補助ペダル
(品番HP-705)
【事務局にて用意】



足台 (例)
【出場者・付添者にてご持参ください】



アシストペダル (例)

椅子

- 地区予選およびエリアファイナルでの椅子は、背もたれ付きピアノ椅子です。
- 椅子の位置や高さの調整は、出場者または付添者が行ってください。
- 状況に応じてコンクール事務局にて椅子の脚に滑り止めキャップをつける対応を行いますので、椅子の滑り止めシート等の持ち込みはご遠慮ください。

下記の場合は減点となります。

- 制限時間を超過した場合、原則として事務局や審査員が演奏を止めることはしませんが、減点の対象となります。但し、制限時間を著しく超過し、当日の進行に支障をきたす恐れがある場合は、演奏を中断していただくことがありますので、ご了承ください。
- 曲目の演奏順は、地区予選およびエリアファイナルでは「課題曲→自選曲」の順に演奏してください。グランドファイナルでは任意としますが、事前に申請した演奏順で演奏してください。異なる演奏順で演奏した場合は減点となります。

■評価基準

各部門とも、「聴衆の心に響く、魅力ある演奏内容で、そのために必要な演奏技術・表現力を兼ね備え、将来性や個性、説得力を感じさせる演奏」を評価いたします。

評価のポイント

上記の評価基準に加え、下記をポイントとし、あわせて評価いたします。

●課題曲

適切な様式感、確かな表現力と技術をもって、楽曲それぞれに相応しい演奏ができていること。

●自選曲

音楽ジャンルにとらわれない、多種多様な楽曲から、演奏者本人の表現したい内容や意思に相応しい楽曲を選曲し、自分の音楽として表現できていること。

●課題編曲

B部門、C部門

課題曲の楽譜（アレンジを加えても可）を、ピアノソロ曲として、演奏者の個性が感じられる魅力ある演奏表現ができていること。

D部門

原曲の魅力・特長を十分に引き出し、ピアノソロ曲として魅力ある演奏表現ができていること、および、演奏者本人の演奏表現力・テクニックに応じた編曲であり、アイディアや独自性を含め、高い音楽性が感じられること。

地区予選講評用紙について

地区予選講評用紙は、審査員が当日の演奏時間内に手書きで記入いたします。吟味された文章ではなかったり、印刷されたものと比べ読みにくい場合もあることをご理解ください。また、複数の審査員が幅広い見地から講評をするため、審査員により異なる内容となる場合もございます。講評内容についてのお問い合わせには応じかねますことも、併せてご了承ください。

■事務局よりお願い

審査内容・結果について

審査内容及び結果についてのお問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。次大会への選出者は、会場掲示およびコンクールWebサイトにてご確認ください。

悪天候等による開催の有無について

大会会場、大会エリアにおける警報発令等を鑑みながら判断をし、万一、中止・延期の場合には速やかな連絡に努めます。ご連絡に関する詳細は、出場者へ別途ご案内いたします。

疾病等による欠場について

感染の恐れのある疾病に罹患された場合は、恐れ入りますが出場をご辞退くださいますようお願いいたします。

■Webサイト

コンクール情報や結果を掲載いたします。 <http://www.yamaha-mf.or.jp/yjpc/>

■ 自選曲における編曲について

編曲演奏に関する著作権を理解していただくために、ご一読ください。

「著作権」とは著作物を「複製・翻訳・放送・上演等」の方法により利用することに関する独占的な権利であり、著作権法はこれらの権利を著作権者が専有することを規定しています。音楽の場合、著作権者（＝楽曲の著作権を所有している作曲者・音楽出版社など）以外の者が著作権保護期間中の楽曲を演奏することは「他人の持ち物を利用させてもらう」ことであり、利用の形態（例えば、「管弦楽曲のピアノ編曲」のように、原曲とは違う形に編曲するケース）によっては、著作権者（＝その楽曲の持ち主）の了承を得られない場合や、特別な手続きを必要とする場合があります。

もちろん、「原曲とは違う形に編曲することが認められない作品」を編曲してコンクールの自選曲にすることはできません。また、「ピアノ用に編曲する為に編曲許可申請が必要な作品」を編曲して演奏する場合は、出場者ご本人の責任で編曲許可申請手続きを行ってください。

尚、コンクール参加申込～当日までの期間中に、演奏曲が「編曲が許可されない作品であると判明」したり「編曲許可申請の不備が判明」した場合、その時点で出場を辞退していただくことになります。

● 楽曲の「編曲」について

著作権保護期間中の楽曲を原曲とは違う形に編曲する場合（例えば、原曲が管弦楽曲である作品をピアノ用に編曲する場合）には、「他人の持ち物に手を加える」わけですから、持ち主の了承が必要な（又は編曲を認めてもらえない）場合があります。特にクラシック音楽の近現代作品に「編曲許可を必要とする」或いは「編曲を認めてもらえない」楽曲が多いようです。日本国内作曲家の作品についても同様です。編曲については、出場者ご本人の責任で必要な許可手続き等を行ってください。但し、以下の場合は、許可申請は不要です。

- ・著作権保護期間が終了している（この状態をP.D.=パブリック・ドメインと言う）楽曲は、編曲の為の許可申請不要。
- ・著作権保護期間中の楽曲でも、市販のピアノ用の編曲楽譜をそのまま演奏する場合は編曲許可不要。

● 編曲許可申請について

日本国内の作品（以下、内国曲といいます）の場合、作曲者（著作者）から権利を譲渡された音楽出版社（著作権者）が編曲許可申請の窓口になるケースが殆どです（申請を受けた出版社は著作者に確認をし、申請者に回答）。外国曲は海外の音楽出版社（オリジナル・パブリッシャー＝OP）が管理していますので、“OP”が窓口になりますが、日本国内にその“OP”の下請出版社（サブ・パブリッシャー＝SP）が存在する場合は“SP”が窓口になります。

編曲許可申請の際にはまず、「どこに申請をすれば良いか」を知るために、編曲したい楽曲の音楽出版社（もしくはサブ・パブリッシャー＝SP）を調べることが必要です。これは通常、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページ内作品データベース検索「J-WID」（<http://www2.jasrac.or.jp/>）にて調べることができます（外国曲は外国資料部で教えてもらうこともできます。（※））。

後述「管理出版社の調べ方」の要領で検索し申請先がわかりましたら、連絡し指示に従って申請等を行ってください。

※JASRACは「楽曲を管理している出版社（OP又はSP）がどこなのか」の紹介はしてくれますが、「編曲しても良いかどうか」の判断はあくまでも出版社（あるいは著作者）が行うもので、JASRACの権限外の問題です。JASRACが許可する権限を持っているのは「演奏して良いかどうか」であって「編曲して良いかどうか」ではありません。しばしば「JASRACから“演奏してOKです”と言われました」という声を耳にしますが、これは「その曲を管理している音楽出版社が“編曲”をOKしているのなら“演奏”しても良いですよ」という意味であるとお考えください。

● 管理出版社の調べ方

J-WID上では
OPは「出版者」
SPは「サブ出版」
と表示されています

- ① JASRACホームページ内作品検索サービス「J-WID」(<http://www2.jasrac.or.jp>)にアクセスします。
- ② JASRAC作品検索サービス「J-WID」使用上の注意点を確認し、「了承」をクリックして検索画面へ進みます。
- ③ 上段にある「作品データ表記基準」を参照の上、作品タイトルや著作権者名を入力して検索ボタンをクリックします。
- ④ 表示された検索結果一覧(作品)の中から該当する作品名を選択すると、作品の詳細が以下のように表示されます。

作品データベース検索

《内国曲の参考例》

作品コード 987-6543-2 ピアノのうた

権利者情報					管理状況		A											
No.	権利者	識別	契約	信託 状況	所属団体	演奏	録音	出版	貸与	ビデオ	映画	CM	ゲーム	放送	配信	通カラ	注意	
1	山葉 一郎	作曲		全信託	JASRAC	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J		
2	音楽 花子	作詞		無信託														
3	ヤマハ音楽振興会	出版者		全信託	JASRAC													
		作品名・副題(検索用名称を含む) B																
番号/区分		タイトル								No.	アーティスト名							
正題		ピアノのうた								1								

《外国曲の参考例》

作品コード 0AI-2345-6 I LOVE PIANO

権利者情報				管理状況		A演奏録音出版貸与ビデオ映画CMゲーム放送配信通カラ注意											
No.	権利者	識別	契約	信託状況	所属団体	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	
1	CLEF JOHN	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS												
2	NOTE MARY	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS												
3	ABCDE MUSIC LIMITED	出版者		演録M	演:BMI 録:HARRY FOX												
	エービーシーディーイー・ミュージックジャパン	サブ出版		全信託	JASRAC			—									
	ヤマハ音楽振興会	サブ出版		全信託	JASRAC	—	—		—	—	—	—	—	—		—	
		作品名・副題(検索用名称を含む) B					アーティスト										
番号/区分		タイトル							No.	アーティスト名							
正題 OT(正題)		I LOVE PIANO							1								
2		ピアノ大好き															

■ 「演奏=④」欄が空欄の出版社=⑤(外国曲の場合はサブ出版社⑤のすべて)に申請(問い合わせ)ください。
但し、内国曲の場合で、出版社⑤が複数ある場合は、上段の出版社⑤に申請(問い合わせ)ください。

■ 管理出版社への申請(問い合わせ)にあたっては、以下の項目を伝えてください。

・「④」作品コード ・「⑤」作品名(外国曲の場合はできる限り原曲名)

●管理出版社へのお問い合わせにあたって

ピアノでの演奏を目的とした編曲が可能かどうかを問い合わせる際は、「演奏する」ことに対しての許可ではなく「編曲する」ことに関する許可の問い合わせとなることをご注意ください。

管理出版社およびサブ・パブリッシャーが複数に渡る場合はすべての出版社の許可が必要となります。具体的には、次のようにお問い合わせ頂くと出版社側にもわかりやすいと思われます。

問い合わせ先の出版社で権利を管理している「作品コード〇〇〇〇〇」「作品名〇〇〇〇〇」という曲を「ピアノコンクールで演奏したい」、「ピアノで演奏するので、結果として編曲することになってしまう」がよいかどうか確認したい。 ※メドレーで使用する場合はその旨も申告

◆その結果

- OKが出た場合は、そのままその楽曲を編曲して構いません。
- 「編曲許可申請手続きが必要」と言われた場合は、その出版社の指示に従って所定の手続きを行ってください。
- 「編曲は不可」との結果が出た場合は、その楽曲はピアノでの演奏を目的とした編曲はできません。

●留意点

- ・ 編曲許可申請は出場者ご本人の責任において行ってください。
- ・ 申請時に手数料の支払い、編曲楽譜の提出等を求められる場合があります。
- ・ 申請～回答まで数週間～数か月かかる場合もあります。また、必ずしも許可が取れるとは限りません。
- ・ 編曲許可が取れた場合、許可料の支払いを求められる場合があります。
- ・ 外国曲で日本国内にSPが存在しない場合は、海外のOPに直接連絡をとることになります。
- ・ 外国曲、内国曲に関わらず管理出版社（OP又はSP）が存在しない楽曲については、作者本人やその遺族に直接連絡をとることになります。但し、いずれも手続きは非常に困難だと思われます。
- ・ 許可申請手数料、編曲許可料等の費用は出場者ご本人がご負担ください。

※主な外国作品 管理出版社（者）連絡先については

JASRACのホームページ（<http://www.jasrac.or.jp/info/foreign.html>）をご確認ください。

※JASRACホームページに記載のない管理出版社については、Webサイト等で各自お調べください。

※お問い合わせは必ず楽曲の管理出版社をお調べのうえ、そちらにお問い合わせください。楽譜集などをご覧の場合、楽譜集の出版社と楽曲の管理出版社は大半が異なりますので、その楽譜集の出版元（発売元、販売元）へのお問い合わせはされないようご注意ください。

●楽曲演奏使用について

著作権保護期間中の楽曲を公の場で演奏する際には、「他人の持ち物を利用させてもらう」わけですから、使用料を支払う必要があります。これが一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）に支払う著作権使用料です。ヤマハジュニアピアノコンクールでは、この楽曲演奏使用に関するJASRACへの届出・使用料の支払いは、主催者が行っていますので、出場者ご本人にさせていただく手続き等はありません。

■出場者申請および諸連絡について

運営業務窓口

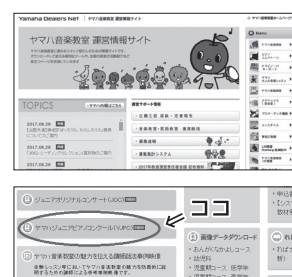
- 地区予選およびエリアファイナルの運営業務は外部業者へ委託します。ご連絡はP.22に記載された委託業者から貴店ご担当者宛てにいたします。委託業者から出場者へ直接ご連絡することはありません。
- グランドファイナルはヤマハ音楽振興会ヤマハジュニアピアノコンクール事務局が運営し、直接出場者へ詳細についてご連絡いたします。

連絡方法

- 貴店ご担当者とのご連絡は、お問い合わせと緊急連絡の場合を除き、メールにて行います。

各種提出用データの入手先

- 提出用データは、ヤマハディーラーズネット「音楽教室運営情報サイト」内「ヤマハジュニアピアノコンクール」ページに掲載しております。ダウンロードしてご利用ください。



「出場者申請書」へのデータ入力方法

- 「出場者申請書」への入力内容がそのままプログラム冊子に印刷されます。また、一度提出いただいた申請書の内容は訂正できません。
- A部門から順に出場者情報を入力してください。項目によっては、プルダウンで選択肢が設定されていますので、該当データを選択入力してください。
- 課題曲および課題編曲の作曲者名・楽曲名は「出場者申請書」にプルダウンデータが設定されていますので、該当データを選択入力してください。

プルダウン	
課題曲 / 作曲者名	
A : ①マーチ 二長調 BWV Anh.122 / C.P.E.バッハ	▼
A : ②舞踏組曲ト長調 / G.P.テレマン	▲
A : ③プーレ ホ短調 / L.モーツァルト	
B : ④小プレリュード ホ短調 BWV938 / J.S.バッハ	
B : ⑤インヴェンション 第1番 ハ長調 BWV772 / J.S.バッハ	
B : ⑥カプリッチョ ハ長調 / J.W.ヘスラー	
C : ①インヴェンション 第12番 イ長調 BWV783 / J.S.バッハ	
C : ②シンフォニア 第12番 イ長調 BWV798 / J.S.バッハ	▼

- 自選曲名は下記例を参考に、調性や作品番号等も正確に入力してください。
- 楽章抜粋や組曲・変奏曲等の抜粋をする場合は、必ず演奏部分を明記してください。全曲を演奏する場合は、全楽章や全曲と明記してください。曲集からの選曲の場合は、曲集名と曲名を明記してください。
- 外国の作曲者名は、ファーストネームとミドルネームはイニシャル表記、ラストネームはカタカナ表記で入力してください。
- 楽曲名・作曲者名ともに、かな(カナ)および漢字は全角、英数字は半角、スペースは半角で入力してください。

例) J.S.バッハ/フランス組曲 第6番 ホ長調 BWV817より メヌエット
M.クレメンティ/ソナチネ ハ長調 Op.36-1 第1楽章
E.グリーグ/叙情小曲集より Op.65-6「トルドハウゲンの婚礼の日」
B.バルトーク/ルーマニア民俗舞曲 Sz.56(全曲)
湯山昭/音の星座より「葡萄の秋」

- プログラムには2019年4月1日時点での年齢が掲載されます。生年月日の入力には充分ご注意ください。

●当ページは実施要項(出場者用)には掲載していない内容です。

「出場者申請書」提出方法

- 「出場者申請書」には個人情報が含まれます。個人情報保護法に基づく弊財団の方針として、個人情報のFAX送受信は禁止とさせていただきますため、メール添付にてご提出ください。
- メール添付送信の際には、エクセルデータにパスワードを設定してください(読み取り・書き込み両方設定)。

〔送信手順〕①1通目のメール

「地区予選出場者申請書(楽器店名)」または「エリアファイナル出場者申請書(楽器店名)」のメールタイトルで、パスワード設定されたファイルを添付送信してください。

②2通目のメール

「パスワード(楽器店名)」のメールタイトルで、パスワードをご連絡ください。

「特約店選考会実施報告書」のご提出

- 貴店実施の選考方法について、状況のご報告をお願いいたします。必ずご提出ください。

■地区予選出場者申請方法

1. 参加費受付と「地区予選出場者申請書」「特約店選考会実施報告書」の提出

貴店にて地区予選参加費を受付後、下記2点の書類に必要事項を入力の上、提出期間内に各地区担当の委託業者窓口へメール添付にてご提出ください。尚、一度ご提出いただいた内容の変更できませんのでご注意ください。

提出物	提出先	提出期間(2019年)
地区予選出場者申請書 (EXCEL)	各地区担当の委託業者 (P.22ご参照)	受付開始 1月7日(月)
特約店選考会実施報告書 (EXCEL)		受付メ切 2月1日(金) 2月15日(金)〈東海地区のみ〉 ※なるべく早めにご提出ください。

2. プログラム校正、出場者への連絡

「地区予選出場者申請書」のご提出後、貴店宛てに各地区担当の委託業者窓口より、開催日の3週間前を目処にプログラム校正や当日の進行に関するご連絡がございます。案内に沿って、貴店出場者へご連絡をお願いいたします。また、地区予選終了後、約3週間を目処に地区予選講評用紙を貴店宛てに送付いたしますので、出場者へお渡しください。

プログラム校正について

- ご提出いただいた出場者申請書のデータと校正用プログラムの表記が異なっていた場合のみ、出場者申請書のデータにあわせて修正いたします。出場者申請書にご入力のない、スペースの追加、曲名の一部削除や追記、訂正はいたしません。

出場者申請書データ	プログラム校正【NG例】	
Op.83第3楽章	→ Op.83 第3楽章	(スペースの追加)
タランテラニ短調 Op.65-4	→ タランテラニ短調 Op.65-4	(文字の訂正)
ソナタ 嬰へ長調 Op.78 第2楽章	→ ソナタ 第24番 嬰へ長調 Op.78 第2楽章	(追記)
「朝の鐘」へ短調	→ 「朝の鐘」	(一部削除)

■エリアファイナル出場者申請方法

1. エリアファイナル出場者（地区予選結果）の確認

エリアファイナル出場者名は、地区予選会場での審査結果発表（氏名掲示）後、コンクール事務局3営業日以内にコンクールWebサイトでも発表（氏名掲載）いたします。お電話でのお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

2. 参加費受付と「エリアファイナル出場者申請書」の提出

貴店にてエリアファイナル参加費を受付後、下記書類に必要事項をご入力の上、提出締切日まで各エリア担当の委託業者窓口へメール添付にてご提出ください。

「エリアファイナル出場者申請書」では、グランドファイナルでの演奏曲および曲目順も申請いただきますので、もれなくご記入ください。尚、一度ご提出いただいた内容は変更できませんのでご注意ください。

提出物	提出先
エリアファイナル出場者申請書 (EXCEL)	各地区担当の委託業者 (P.22ご参照)

エリアファイナル		提出締切日(2019年)
北海道エリア		4月19日(金)
東北エリア		4月22日(月)
首都圏関東エリア		4月25日(木)
東海エリア		4月19日(金)
大阪エリア	地区:大阪・奈良・沖縄・和歌山・北陸・東中国・四国	4月5日(金)
	地区:兵庫・京都・滋賀・西中国	4月25日(木)
九州エリア		4月18日(木)

※エリアファイナル出場を辞退する場合は、「エリアファイナル出場者申請書」最上段の「姓名」欄にのみ入力いただき、「出場部門」欄の“辞退”をプルダウンで選択入力してください。

出場部門	姓	名	ふりがな (姓)	ふりがな (名)
	山葉	太郎		
A部門				
B部門				
C部門				
D部門				
辞退				

3. プログラム校正、出場者への連絡

「エリアファイナル出場者申請書」のご提出後、貴店宛てに各地区担当の委託業者窓口より、開催日の3週間前を目処にプログラム校正や当日進行に関するご連絡がございます。案内に沿って、貴店出場者へご連絡をお願いいたします。

●当ページは実施要項(出場者用)には掲載していない内容です。

■グランドファイナル出場について

グランドファイナル出場に関する詳細のご案内は、ヤマハ音楽振興会ヤマハジュニアピアノコンクール事務局より出場者へ直接ご連絡いたします。グランドファイナル出場者輩出店宛てに、各地区担当の委託業者窓口より「グランドファイナル出場申込書」をお送りしますので、出場者にお渡しください。出場者にて連絡先等を記入し、直接コンクール事務局にご提出いただきます。

■参加費および協賛金について

- 参加費は、地区予選およびエリアファイナル出場者申請書を元に、各大会実施後、掛甲にてご請求いたします。
- 協賛金は、地区予選出場者申請書のリストを元に、地区予選実施後に掛甲にてご請求いたします。
- 出場者の都合による欠席の場合、いかなる理由であっても、出場者申請書ご提出後の参加費および協賛金の返金はいたしませんのでご了承ください。

■個人情報保護について

本コンクールに関する各書類にご記入いただいた個人情報は、ヤマハ音楽振興会がヤマハジュニアピアノコンクールを制作、運営、告知するためにのみ利用させていただきます。

●当ページは実施要項(出場者用)には掲載していない内容です。

■お問い合わせ・書類提出先

地区予選・エリアファイナルの書類提出先およびスケジュール等、当日運営に関するお問い合わせ				
地 区	委託業者窓口	T E L	メールアドレス	住 所
北 海 道	伝 馬 伸 幸	090-9081-0661	nobuyuki.denma@music.yamaha.com	〒005-0001 札幌市南区澄川1条 1丁目1-1-208
東北・関東 首都圏	(有)関音楽事務所	03-6205-5583	seki-music@kiwi.ne.jp	〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-16-10
東 海	インサイド・クルー 窓口：後藤	052-485-4748	e-stage@inside-crew.co.jp	〒453-0851 名古屋市中村区畑江通 8-2-1
近畿・北陸 沖縄	T・K・O 窓口：塚本	090-2703-8545	ktsukamoto@corp.odn.ne.jp	〒550-0003 大阪市西区京町堀 1-7-12 京栄ビル 4F
中 四 国	《地区予選提出先》 (有)関音楽事務所	03-6205-5583	seki-music@kiwi.ne.jp	〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-16-10
	《エリアファイナル提出先》 T・K・O 窓口：塚本	090-2703-8545	ktsukamoto@corp.odn.ne.jp	〒550-0003 大阪市西区京町堀 1-7-12 京栄ビル 4F
九 州	ヨランダオフィス 窓口：脇坂 / 横倉	092-711-0870	piano@xqj.biglobe.ne.jp	〒810-0004 福岡市中央区渡辺通 3-10-28-1202

上記以外に関するお問い合わせ		
ヤマハ音楽振興会 窓口	T E L	F A X
ヤマハジュニアピアノコンクール事務局	03-5773-0863	03-5773-0825

■YJPC課題曲講座のご案内(詳細は別紙にてご案内いたします)

ヤマハ音楽振興会YJPC事務局では、指導者の指導力アップ、ひいては参加者の更なるレベルアップを目指し、また当コンクールへさらに興味を持っていただけることを願い、展開特約店向けに「YJPC課題曲講座」をご用意しております。

この講座では、地区予選課題曲を取り上げ、楽曲分析および奏法・表現におけるワンポイントアドバイスをいたします。地区予選課題曲(バロック様式)においては、子どもたちのこの時期にぜひ学び、興味を持ってもらいたい楽曲スタイルの一つであることから、少しでも多くの方々への演奏のヒントとなることを願っております。

この機会に、「YJPC課題曲講座」を積極的にご活用いただければ幸いです。

《概要》

「第4回ヤマハジュニアピアノコンクール」の地区予選課題曲より数曲抜粋し、楽曲分析および奏法・表現におけるポイントを中心にお伝えしてまいります。

※受講者へは、地区予選課題曲全曲の「ワンポイントアドバイス」資料のお土産付き

《対象特約店》「第4回ヤマハジュニアピアノコンクール」エントリー店

《所要時間》120分

《実施時期》2018年10月1日～2019年3月31日

《講座内容》各曲を演奏するための奏法や、楽曲の表現方法を模索するためのヒントを、曲の成り立ちや背景などのお話も交えながら、多角的な観点からお伝えいたします。

※下記4つの講座からお選びください。

講座名	使用曲
YJPC 課題曲講座1	A部門より ① C.P.E.バッハ：マーチ 二長調 BWV.Anh.122 B部門より ③ J.W.ヘスラー：カプリッチョ 八長調 C部門より ③ J.B.リュリ：ジーク ホ短調 D部門より ① J.S.バッハ：フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816より アルマンド ※他、ご希望の地区予選課題曲を1曲追加できます
YJPC 課題曲講座2	A部門より ② G.P.テレマン：舞踏組曲 ト長調 B部門より ① J.S.バッハ：小プレリュード ホ短調 BWV938 C部門より ① J.S.バッハ：インヴェンション 第12番 イ長調 BWV783 D部門より ③ D.スカルラッティ：ソナタ ヘ短調 K.239/L.281 ※他、ご希望の地区予選課題曲を1曲追加できます
YJPC 課題曲講座3	A部門より ③ L.モーツァルト：ブーレ ホ短調 B部門より ② J.S.バッハ：インヴェンション 第1番 八長調 BWV772 C部門より ② J.S.バッハ：シンフォニア 第12番 イ長調 BWV798 D部門より ② J.P.ラモ：新クラヴサン組曲集より エジプトの女(ジブシー風) ※他、ご希望の地区予選課題曲を1曲追加できます
YJPC 課題曲講座4	B部門およびC部門の地区予選課題曲 全曲(全6曲)

《受講対象者》特に問いません

《受講者の持参物》講座で取り上げる楽曲の楽譜(原典版、校訂版、出版社等は問いません)、筆記用具

《必要機材》グランドピアノ 1台

《貴店振替額》1講座につき43,200円(税込・交通費込)

※派遣講師の宿泊が発生する場合は貴店にてご手配・ご負担くださいますようお願いいたします。

《講座内容についてのお問い合わせ・ご相談・お申し込み》

ヤマハ音楽振興会 教育指導統括部 普及企画部 ピアノ企画グループ TEL:03-5773-0863